

第一礼拝次第

メッセージ：郭永東牧師



プレイズリード：郭永東牧師
ライブ配信：伊禮信義先生

前奏
頌栄
主の祈り
プレイズ
聖書朗読
祈禱
証し
賛美
メッセージ
祈禱
賛美
献金

540

「いのちの光」
「栄光と賛美を」

列王記上 18:21~39
(旧約聖書 P563)

讚美歌 228
「主こそ神です」

新生 309

新生 672b

会衆
会衆
会衆

司会
司会

会衆
牧師
牧師
会衆

司会
会衆
牧師



第二礼拝次第

メッセージ：渡真利彦文牧師

聖書：マタイ 5:43~48 (新約 P.8)

メッセージ：「敵を愛しなさい」

プレイズ：「いのちの光」 「栄光と賛美を」

賛美：新生 447 新生 40



ファミリー礼拝

お話し：伊禮信義先生

聖書：列王記下 19:15~19

メッセージ：「ヒゼキヤとアッシリアの王」

<巻頭言>

【人間の限界、神の始まり】

牧師 郭永東

多くのアスリートに、トレーナーは「汗は裏切らない」「努力した分だけ得られる」と言います。そうした言葉は誠実さと粘り強さを育ませ、数えきれない成果の土台にもなります。ですが、人生のすべての場面にそれが当てはまるわけではありません。どれだけ頑張っても状況が改善せず、むしろ絶望に追い込まれることもあります。このような時、私たちは人間としての限界を痛感します。

数多くの努力をしても、望む結果を得られないとき、人は「無力感」という沼にはまります。何もできず、何もしたくない状態——つまり、人の努力が「ゼロ」になってしまう地点です。しかし、信仰においては、それがむしろ新しい始まりの意味を持ちます。なぜなら、そのゼロの地点こそ、神が働き始める転換点だからです。ゼロの状態は単なる失敗を意味するわけではありません。むしろ、自分の能力や意志を完全に手放し、ただ神に自分を委ねる「全面的な信頼」の状態を表します。ただし、すべての無力さが神を信じさせるわけではなく、神を信じる信仰を持つ者にのみ、力が尽きたとき神が関わってくださいます。

聖書には、人間ではどうすることもできない状況——人の努力が「ゼロ」となった絶望の瞬間——そこではじめて、神の100%の能力を体験する機会が与えられていると記されています。

ゼカリヤ書 4章6節 (新共同訳)

「これがゼルバベルに向けられた主の言葉である。武力によらず、権力によらず、ただわが霊によって、と万軍の主は言われる。」